

教育研究上の情報 (2025年5月1日現在)

教員関係

1. 学部

教員数	専任教員：81人 (57.9%) (助手3人除く)					非常勤教員：59人 (42.1%)
職階別専任教員数等	教授	准教授	講師	助教	計	助手
	34	21	19	7	81	3
年齢別人数	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～65歳	66歳～70歳
専任教員	0	10	23	25	20	3
助手	0	1	1	0	1	0
専任教員一人当たりの 学生数	22.5人					

2. 大学院 (博士課程)

※大学院教員数	専任教員：44人 (93.6%)				非常勤教員：3人 (6.4%)	
職階別専任教員数	教授	准教授	講師	助教		
	16	13	11	4		
年齢別専任教員数	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～65歳	66歳～70歳
	0	6	18	14	6	0
専任教員一人当たりの 学生数	0.42人					

※大学院専任教員は、学部専任教員と兼任である。

学生関係

1. 学部学生

(1) 学生数

人数のうち () は社会人学生

年次	男	女	計	収容定員	収容定員 充足率	留年者数	留学生数	海外派遣 学生数
6年次	85(0)	189(0)	274(0)	270	101.4%	15	0	0
5年次	84(0)	170(0)	254(0)	270	94.0%	3	0	0
4年次	101(0)	217(0)	318(0)	270	117.7%	1	0	0
3年次	89(0)	204(0)	293(0)	270	108.5%	11	0	0
2年次	89(0)	247(0)	336(0)	280	120.0%	7	0	0
1年次	107(0)	243(0)	350(0)	280	125.0%	21	0	0
合計	555(0)	1,270(0)	1,825(0)	1,640	111.2%	58	0	0

(2) 入学者の推移

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
277	319	296	344	330

(3) 年度別退学者数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
退学者数	23	29	27	22
除籍者数				
合計	23	29	27	22
中退率	1.4%	1.7%	1.6%	1.2%

(4) 卒業者の推移

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
238	247	294	247	276

2. 大学院生（博士課程）

(1) 学生数

人数のうち（ ）は社会人学生

年次	男	女	計	収容定員	収容定員 充足率	留学者数	海外派遣 学生数
4年次	3(3)	0(0)	3(3)	3	100.0%	0	0
3年次	1(0)	2(0)	3(0)	3	100.0%	0	0
2年次	3(0)	4(0)	7(0)	3	233.3%	0	0
1年次	3(2)	3(2)	6(4)	3	200.0%	1	0
計	10(5)	9(2)	19(7)	12	158.3%	1	0

(2) 入学者の推移

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
2	3	3	7	6

(3) 年度別退学者数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
退学者数	2	1	0	0
除籍者数				
合計	2	1	0	0
中退率	11.1%	6.3%	0.0%	0.0%

(4) 修了者の推移

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
0	3	3	6	3

(5) 入学者のうち標準修業年限以内で修了した者の割合

2017年度 入学	2018年度 入学	2019年度 入学	2020年度 入学	2021年度 入学
2020年度 修了	2021年度 修了	2022年度 修了	2023年度 修了	2024年度 修了
0%	75%	50%	83%	100%

入学者数

2017年度 入学	2018年度 入学	2019年度 入学	2020年度 入学	2021年度 入学
2	4	6	6	3

上記入学者のうち標準修業年限以内で修了した者

2020年度 修了	2021年度 修了	2022年度 修了	2023年度 修了	2024年度 修了
0	3	3	5	3

※2021年度入学者には国費外国人留学生受入れ者1名を加えています。

1. 海外の協定相手校等

次の各大学並びに外国の行政機関と交流協定または覚書(③～⑨印)またはそれら両方(①、②)を締結している。現在、海外の薬学事情を学ぶことで視野を広げ、国際感覚を養うことを目的に、アリゾナ大学、ウェスタン健康科学大学を対象に学生の短期留学プログラムを実施している。

- ①チェンマイ大学(タイ)
- ②ラジャヒ大学(バングラディシュ)
- ③昭和ポストン(アメリカ)
- ④ベトナム教育訓練省国際教育開発局(ベトナム)
- ⑤マサチューセッツ薬科健康科学大学(アメリカ)
- ⑥ガジャマダ大学(インドネシア)
- ⑦インドネシア大学(インドネシア)
- ⑧ウェスタン健康科学大学(アメリカ)
- ⑨アリゾナ大学(アメリカ)

2. 社会貢献活動

- ・地域の薬剤師会、病院薬剤師会、医師会などの関係団体及び行政機関と連携を図り、医療及び実践的な薬学教育の発展に貢献できるよう努めている。
- ・薬剤師の資質向上を図る「卒後研修講座」などの生涯研修支援プログラムの企画・開催及び実施のための環境整備を行っている。また、「公益社団法人薬剤師認定制度認証機構」から特定領域認定制度(P)である「健康食品領域研修認定薬剤師制度」の認証(P05)を取得したことに伴い、従来の「健康食品講座」を基盤とする健康食品領域の研修事業をより一層充実させ、健康食品に関する適正な情報を提供できる薬剤師の養成に努めている。さらに、高齢者の増加により「在宅医療」が必要とされるなか、薬剤師としての役割を再認識させ、他職種との連携を図るため、「特定非営利活動法人エナガの会」の協力を得て、薬剤師及び本学学部学生を対象とした実践的な臨床能力育成プログラムを実施している。
- ・地域住民に対し公開市民講座を毎年開催し、薬に関する知識の普及と啓蒙を通して「開かれた大学」をいっそう推進し、地域社会への貢献を目指している。
- ・神戸市東灘区と「地域連携協力に関する協定」を締結し、8月に「キッズサイエンススクール」を開催し、子供たちに台所にあるものなどを使ってキッチンサイエンスを体験してもらい、科学に興味を持ってもらうきっかけを提供している。
- ・神戸市から、災害時における避難所指定を受けており、いつでも避難者の受け入れができる体制をとっている。
- ・神戸市消防局と「特殊災害発生時の協力に関する神戸市消防局と神戸薬科大学との覚書」を締結し、放射線災害発生時の対応への助言や、放射線測定器の提供、放射性物質の分析などの協力を行っている。

また、神戸市消防局員を対象とする放射性物質に関する研修及び実習をアイソトープ実験施設において行っている。

- ・神戸市東灘消防署と「市民救命士等の養成に関する覚書」を締結し、本学学生には市民救命士、職員には救急インストラクターの養成を行っている。現在、本学は民間救急講習団体(FAST)として登録されており、学生を市民救命士に養成することにより、応急手当の輪を広げる活動に貢献する。

3. 大学間連携

教育や学術、研究活動において協力と交流を推進するため協定を締結しています。

- ①神戸大学
- ②神戸大学大学院医学研究科
- ③大阪医科薬科大学大学院薬学研究科
- ④芝浦工業大学
- ⑤大阪大学大学院医学系研究科
- ⑥甲南女子大学
- ⑦甲南大学